

新潟市長 篠田昭 様  
江南区長 大沢藤雄 様

2012年7月10日

## 江南区の要望事項について

日本共産党江南区委員会  
新潟市議員 渡辺有子

いつも市民のためにご努力いただきありがとうございます。ご多忙中、対応いただき感謝しています。つぎの要望事項について対処いただきたくお願いするものです。

### 記

#### 1、高齢者の安心・安全対策について

- (1)高齢者に無料バス券の発行や運賃の割引きをしてほしい。
- (2)高齢者の孤独死が目立っている。安全確保のため定期的な訪問・相談活動を具体的にとりこんでほしい。
- (3)一人暮らし・老老世帯・日中一人暮らしになる高齢者に、安心電話の設置や安心ベルの配布をお願いしたい。
- (4)高齢者の医療費負担を軽減してほしい。
- (5)「地域の茶の間」「配食サービス」「福祉施設整備」等で、高齢者が安心して暮らせる環境を整備してほしい。また、地域福祉充実の立場から住民の活動を支援し「協働」の立場で福祉の充実・設備の実現にとりこんでほしい。
- (6)防災マップの徹底と災害弱者といわれる方への対策を各自治会の自主防災組織任せにしないで区役所主導で進めていただきたい。

2、生活保護を必要とする世帯が増えている中、生活保護申請却下や車保有却下が目立っている。憲法の精神をしっかりと受け止め前向きに検討すること。また、暑い夏を迎えるにあたって 市独自でエアコン設置などに努めてほしい。

3、住宅リフォーム制度(健幸すまいリフォーム制度)の設置には感謝しているところである。今回の応募について第1回申し込みが632件(執行見込み率82.4%)とまずまずの出だしであるが次のことについておたずねしたい。

- (1)やはりバリアフリーがついているため制度の理解がもう一步というところがあるので第2回目の説明会を江南区でもやっただらいいと思うが如何であろうか。
- (2)第1回募集内容をみると「一般」が多いが今後は早い時期にいわゆるどこでもやっている「住宅リフォーム制度」の性格にしたらいいと思うが如何であろうか。
- (3)書類や手続きが面倒であるという業者のためにも、書類の作成や手続きの簡略化をすすめてほしい。

4、収入、年金等の減額に中、市民税、介護保険料、利用料等の引き上げはやめて減額すべきである。

5、中学生卒業までの医療費を無料にする努力をし、少なくとも小学校卒業までの子どもの医療費は無料にしてほしい。

- 6、諸費の値上げ、収入の減少で教育にかかる費用負担がたいへんだ。就学援助の制限は困る。就学援助の充実とともに改定前の仕組みに戻してほしい。
- 7、家庭ごみの現、焼却方法では煩雑で分別に意味はない。もっと分別の仕方を簡略化すべきである。まして、有料化の根拠がない。ごみ袋収入が6億円というのは市民税の二重取りの様なものであるから、変更・中止を求める。
- 8、小中学校等の学校給食は市直営の完全自校方式に向かって努力してほしい。食料汚染・放射能汚染問題がある中で民間に任せていくことは危険な面がある。
- 9、新潟市の公立学校の統廃合について、住民の理解のないまま進むことのないよう慎重に対応してほしい。

### 曾野木地区要望事項

- 1、市営住宅周辺の介護ヘルパーさん専用駐車場の件で、昨年要望したが要望どおり整備してくださりありがとうございました。ところが各事業者への徹底が不十分であることと、駐車場の場所や入り口にチェーンロープが張ってあってヘルパーさんが利用しにくいとのことである。さらに利用しやすいように努力してほしい。
- 2、区バスについて、利用料金を現在の200円からワンコイン100円で利用できるようにしてほしい。曾野木団地から新潟市民病院まで新潟交通のバス利用だと170円、ところが区バスが200円では腑に落ちない。
- 3、曾野木団地内には、スーパーマーケットがなく高齢者や体の不自由な方が買い物に行きたくても行けない。いわゆる買い物難民となっている方が多い。住みよい曾野木団地にするための方途を示してほしい。
- 4、新潟交通バスの嘉木始発のバス停留場の整備について

新潟交通バス路線見直しにより嘉木バス停が始発場所になった。現在のバス停では、景観上もよくないので整備してほしい。特にバスが停車すると県道の交通を遮断するため、始発バスははるか1キロも離れた磐越道の路肩で時間整備している。道路脇に停車スペースを確保していただきたい。整備さえすれば空き地は確保できると思う。

### 大江山地区要望事項

- 1 公民館、図書館、子育てセンター、コミ協などが活動の拠点として利用できるセンター的な施設整備について

(1)新潟市長、前江南区長から平成27年度からのテーマになるかどうか。話を詰めて要望を具体化してほしい…との回答があったが大江山コミ協は青写真づくりに着手するようだがどういう建物・機能がいいのか等の学習会等を開いて住民参加型の道筋をつくってほしい。

(2)大江山地区図書室の開館時間は週2回(1回半日)だがこれを増やしてほしい。また、図書室職員をつけてほしい。

2大江山地区の自治会で除雪している道路を市の除雪道路にしてほしい。これまで市負担部分道路と自治会負担道路が入り組んでいるところもあって不合理である。新潟市は亀田・横越地区の対応と同じようにすべきである。地域ごとの個別に対応するといっているが、その前に新潟市の基本を示すべきである。

3通学路となっている茗荷谷橋の道路照明灯の設置をお願いしたい。

4上記付近の点滅信号機を感応式信号機に早急にかえること。人身事故が多発しているのでもがれる。現地自治会と連絡を取り合って公安委員会へ至急対応をお願いしたい。

5大江山地区集落での高齢者の「孤独死」が連続してあったが自治会・民生委員等では限界である。市としての対応を示してほしい。

6亀田内野線の道路の整備については現在、新茗荷谷橋付近まで進んでいるが西山・松山方面への拡充を急いでほしい。

7大江山地区の公共路線バスは土曜・日曜は運休しているため、大変不便している。その運行を関係各所と協議しすすめてほしい。

8北山集落からキューピットへ向かう道路の整備と信号機の設置を関係機関に働きかけること。

9北山グラウンドの住宅地側の防球ネットの整備を促進すること